円形座付ボルトⅡ/PZ円形座付ボルトⅡ　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■一方向のホールダウン金物（15kNまで）を接合する場合に使用します。

特　長

■床合板を横架材へ直接仕上げる場合には、座付ボルトの座金部分に対して横架材側に座掘りが要求されます。φ60の座掘錐で簡単に仕上げることが出来ますので作業性が大幅に向上します。
■座金部とボルト部がプレス加工による一体成形となっています。

円形座付ボルトⅡ/PZ 円形座付ボルトⅡ

短期基準接合引張耐力（P_0t）：15.1kN

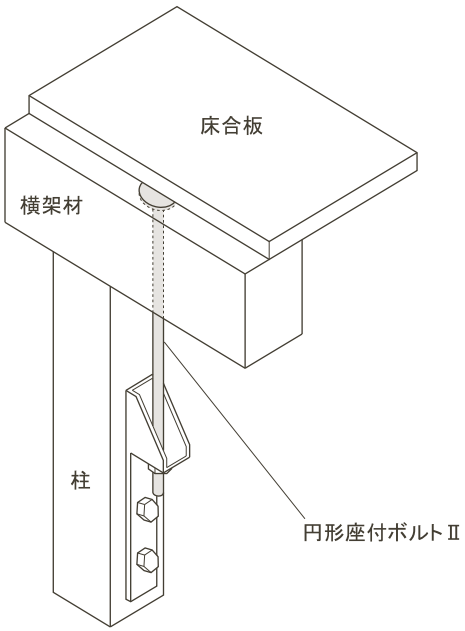
※15kN以下でご使用ください。

接 合 具

ナット×1個

施工方法

①座掘錐（φ60）で深さ10mm程度の座掘りを行います。
②本体を差し込んだ後、床合板を敷き込みます。



注意事項

■ 基礎直結アンカーの代用はできません。
■ ケガに注意!!　手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20151009A

KANESHIN 株式会社カネシン

本　　社 ／ 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077